

平成21年8月14日

河川局防災課

迅速な災害復旧に向けた これまでの災害に対する国土交通省の取り組み

「駿河湾を震源とする地震」、「台風第9号」、「平成21年7月中国・九州北部豪雨」の災害に対する支援状況について

「平成21年8月11日に発生した駿河湾を震源とする地震」、「台風第9号」、「平成21年7月中国・九州北部豪雨」による災害に対して国土交通省が行った支援状況をとりとまとめました。

緊急災害対策派遣隊員（TEC-FORCE隊員）等の派遣

上記3つの災害に対して、被害状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大の防止、被災地の早期復旧に向けた技術的支援等のため、緊急災害対策派遣隊、専門家、リエゾンを約1,120（人・日）派遣しました。

・リエゾンの派遣	のべ約	140（人・日）
・緊急災害対策派遣隊員（TEC-FORCE隊員）の派遣	のべ約	940（人・日）
・専門家の派遣	のべ約	40（人・日）
合計	のべ約	1,120（人・日）

災害対策用機械や通信機器等の災害対策資機材の派遣

上記3つの災害に対して、災害対策用ヘリコプターによる上空からの現地被災調査、衛星通信機材による被災箇所の映像監視、浸水や浸水する恐れのある箇所での排水ポンプ車による排水作業、夜間作業のための照明車を派遣しました。

- ・災害対策用ヘリコプター
- ・排水ポンプ車
- ・照明車
- ・衛星通信車
- ・Ku-SAT（可搬型衛星通信システム） など

「平成21年7月中国・九州北部豪雨」による災害に対して、山口県からの要請を受け、国道262号（上勝坂橋）の復旧にあたり、応急組立橋梁を活用した仮復旧の方針を策定しました。（7月28日）

高速道路の無料化（7月26日～）

「平成21年7月中国・九州北部豪雨」により被災した国道262号の通行止めに対し、山口県からの要請を受け、NEXCO西日本と調整し、高速道路（防府西IC～山口IC間）を無料化し、迂回路の渋滞を緩和しました。

直轄砂防災害関連緊急事業の着手（7月31日～）

「平成21年7月中国・九州北部豪雨」による山口県防府市で発生した土石流災害に関して、直轄砂防災害関連緊急事業として5カ所約16.9億円に着手しました。

問い合わせ先

河川局 防災課

ぬきな

貫名

功二

（内線 35702）

代表 03(5253)8111

直通 03(5253)8458

リエゾンの派遣(8月10日~12日)

(8月14日現在)

活動内容：一般被害や避難情報、県管理道路の通行規制・被災情報の収集
排水ポンプ車・照明車など**災害対策機用機械派遣の調整**

派遣実績：岡山県美作市 へ 1名(中国地整岡山河川事務所職員)
兵庫県 へ 3名(近畿地整職員)
計 4名

災害対策用機械の派遣

ヘリコプター：きんき号 2日間
(近畿地整所有)

排水ポンプ車：14台
照明車：7台

TEC-FORCE隊員および専門家等の派遣

活動内容：被災情報の収集(兵庫県佐用郡佐用町)

派遣実績：近畿地整 8名

注) 今回のTEC-FORCE隊員等の派遣は自治体との申し合わせに基づいた被災自治体からの支援要請による派遣である。

リエゾンの派遣(8月11日～12日)

(8月14日現在)

活動内容 : 直轄国道の通行規制や被災情報などの提供
 市町村が有する一般被害や避難情報や県管理道路の通行規制・被災情報の収集
 衛星通信車・照明車など**災害対策資機材の派遣調整**
 被災状況調査、復旧技術指導など**緊急災害対策派遣隊員(TEC-FORCE隊員)などの派遣調整**

派遣実績 : 静岡県 へ 2名(静岡国道事務所職員)
 静岡市 へ 1名(静岡国道事務所職員)
 計 3名

災害対策資機材の派遣

ヘリコプター : まんなか号 1日間
 (中部地整所有)
 あおぞら号 2日間
 (関東地整所有)

照明車 : 1台
 衛星通信車 : 1台
 Ku-SAT : 1台

国土交通大臣の現地視察

8月12日 金子国土交通大臣が東名高速等を視察

TEC-FORCE隊員および専門家等の派遣(8月11日～)

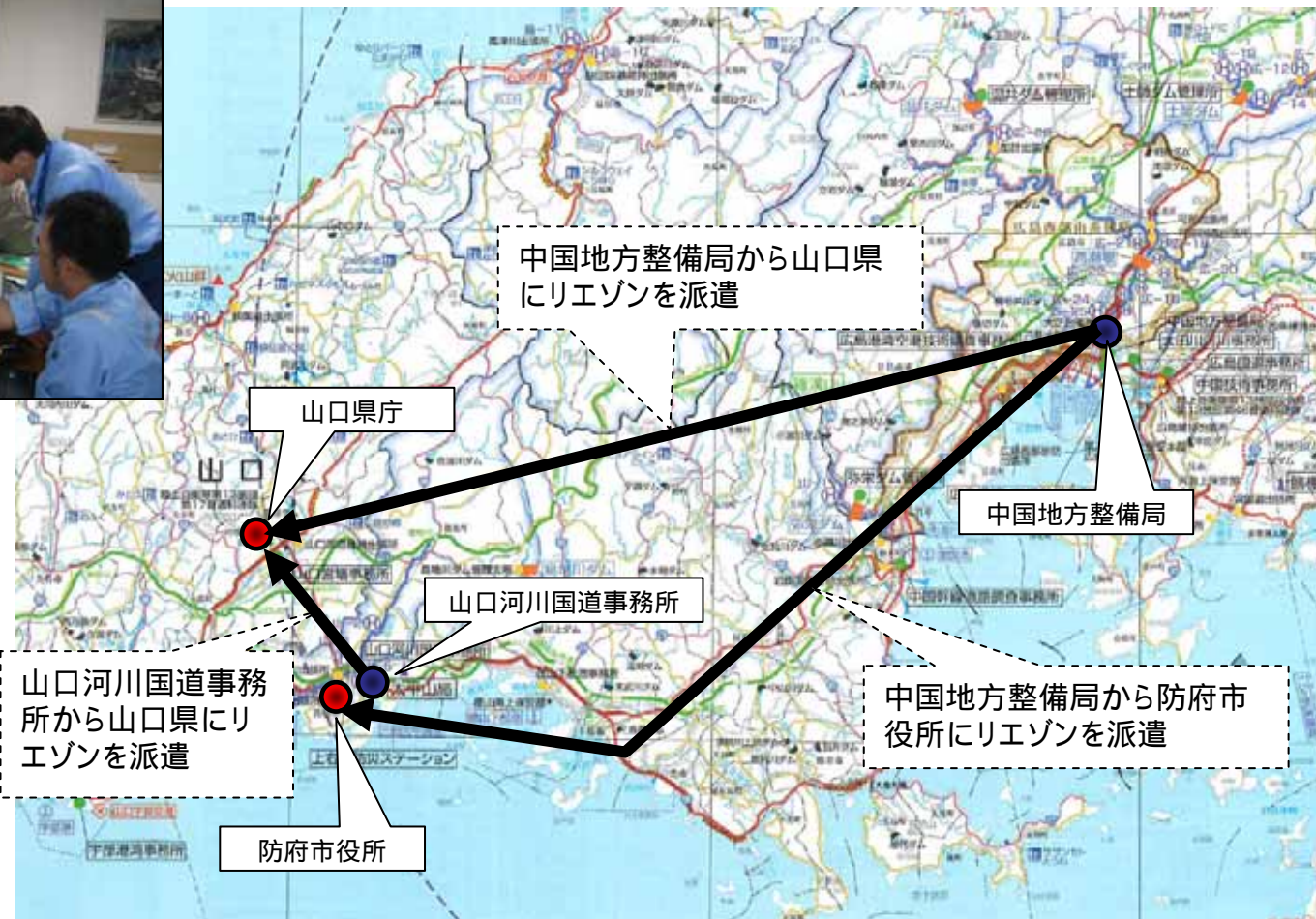
活動内容 : 緊急被災状況調査、災害復旧工法等の技術的指導・助言、土砂災害危険箇所等の点検を緊急支援など

派遣実績 : 本省 から 9名
 東北地整 から 14名
 北陸地整 から 16名
 関東地整 から 19名
 中部地整 から 24名
 国土技術政策総合研究所 から 2名
 (独) 土木研究所 から 5名
 (独) 港湾空港技術研究所 から 2名
 計 91名

リエゾン派遣の概要

(平成21年7月中国・九州北部豪雨の場合)

発災後、近隣事務所及び中国地方整備局から県庁並びに防府市役所へ迅速にリエゾンを派遣し、整備局と対応状況等について連絡調整を実施した。



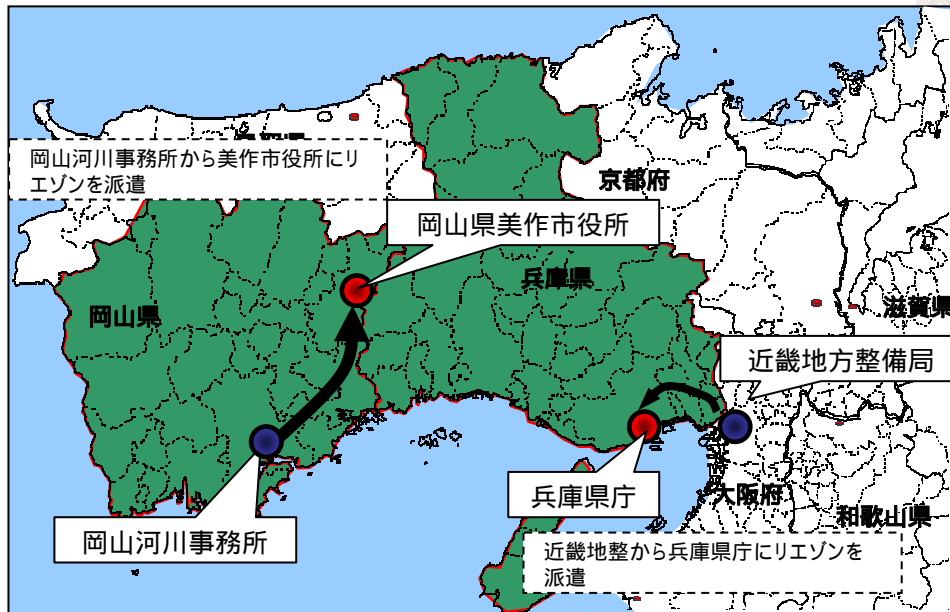
リエゾン派遣の概要

(台風第9号、駿河湾を震源とする地震の場合)

発災後、近隣事務所等から県庁等へ迅速にリエゾンを派遣し、整備局と対応状況等について連絡調整を実施した。



静岡国道事務所から静岡県庁にリエゾンを派遣



TEC - FORCE隊員等派遣状況



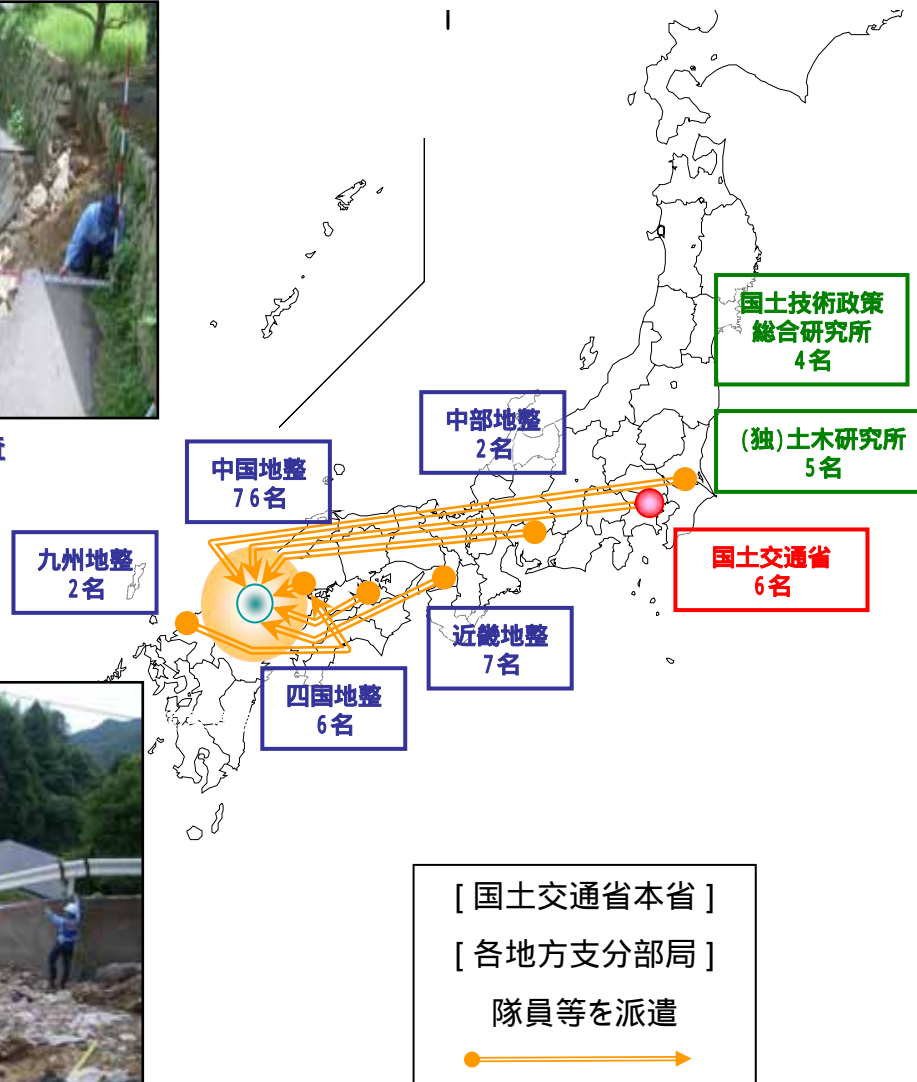
被災状況調査



被災状況調査



被災状況調査



復旧工法等の技術指導・助言

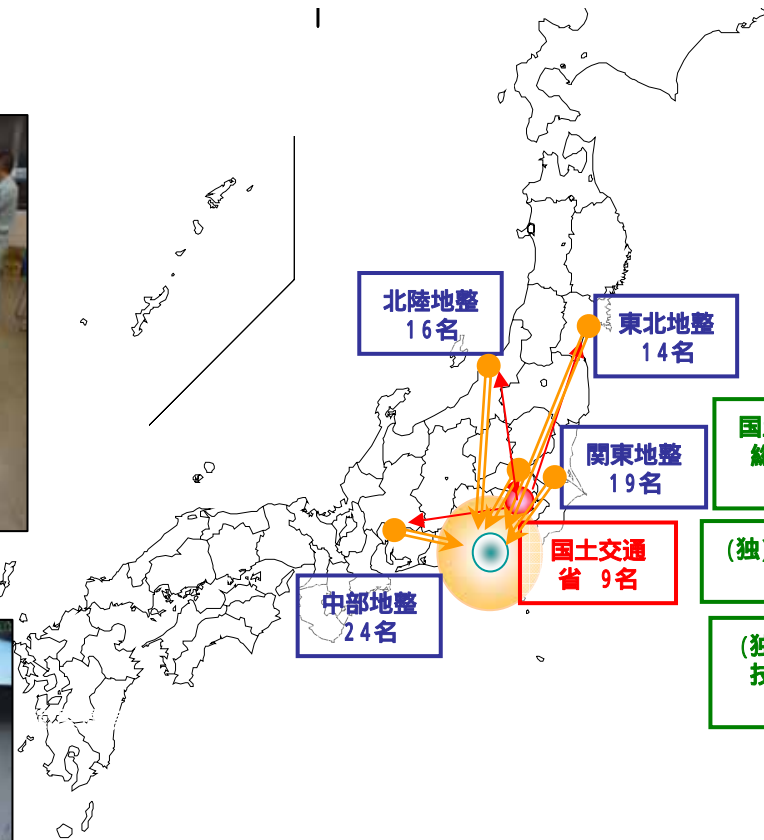
TEC - FORCE派遣状況



復旧工法等の技術指導・助言



緊急点検における住民への聞き取り調査

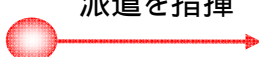


被災状況調査




被災状況調査

[国土交通省本省]
派遣を指揮

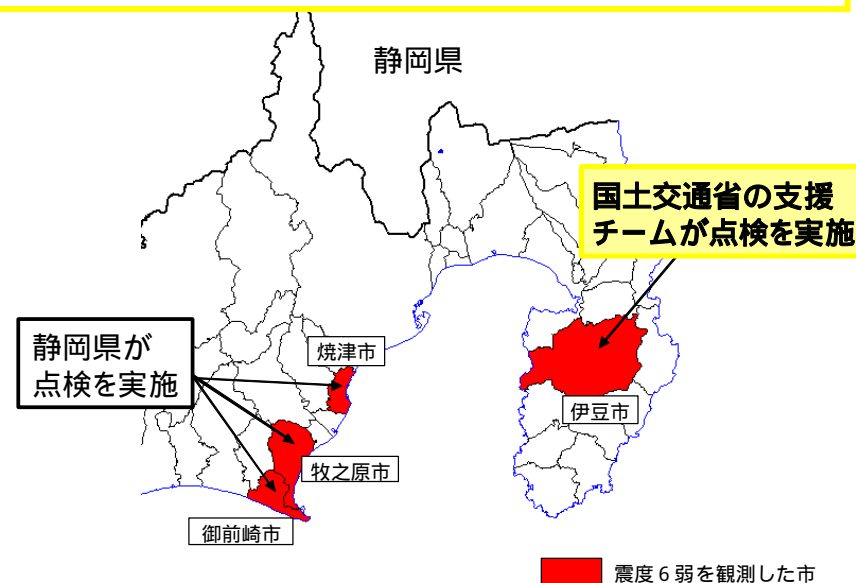


[各地方支分部局]
隊員を派遣



平成21年8月11日5:07頃発生した駿河湾を震源とする地震により、静岡県伊豆市、焼津市、牧之原市、御前崎市、では、震度6弱の強い揺れを観測。このため、被災箇所では、今後の余震や台風期の降雨等により土砂災害が発生する可能性が高いため、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の一環として、「土砂災害危険箇所点検緊急支援チーム」を派遣し、静岡県と共同で、土砂災害危険箇所等を点検し、二次災害の防止に役立てることを目的として実施。

- ・点検期間 : 平成21年8月12日から5日以内
- ・現地本部 : 静岡県東部総合庁舎別館5階会議室
- ・点検範囲 : 上記期間において静岡県伊豆市内の土石流危険渓流、急傾斜地崩壊危険箇所、地すべり危険箇所等の約800箇所を重点的に実施
- ・国交省支援チーム: 下記の機関により16班、約80人で編成
 - ・国土交通省
(本省砂防部砂防計画課、東北地方整備局、関東地方整備局、北陸地方整備局、中部地方整備局)



川勝知事・富田中部地方整備局長による激励



民家裏の崩落状況(旧修善寺町内)



住民への聞き取り(旧修善寺町内)



危険渓流護岸損壊状況(旧中伊豆町)

台風9号の接近に伴って兵庫県西部にまとまった雨が降り、佐用町を中心に甚大な被害が発生。
国土交通省では、兵庫県からの要請を受けて、河川施設の被災状況の調査や浸水被害調査を支援するため、緊急災害対策派遣隊(TEC-FORCE)の隊員を派遣。



8月12日 10:30 ~ 出発式(近畿地方整備局)



災害対策資機材の派遣概要 (平成21年7月中国・九州北部豪雨の場合)



応急組立橋



待機支援車



衛星通信車



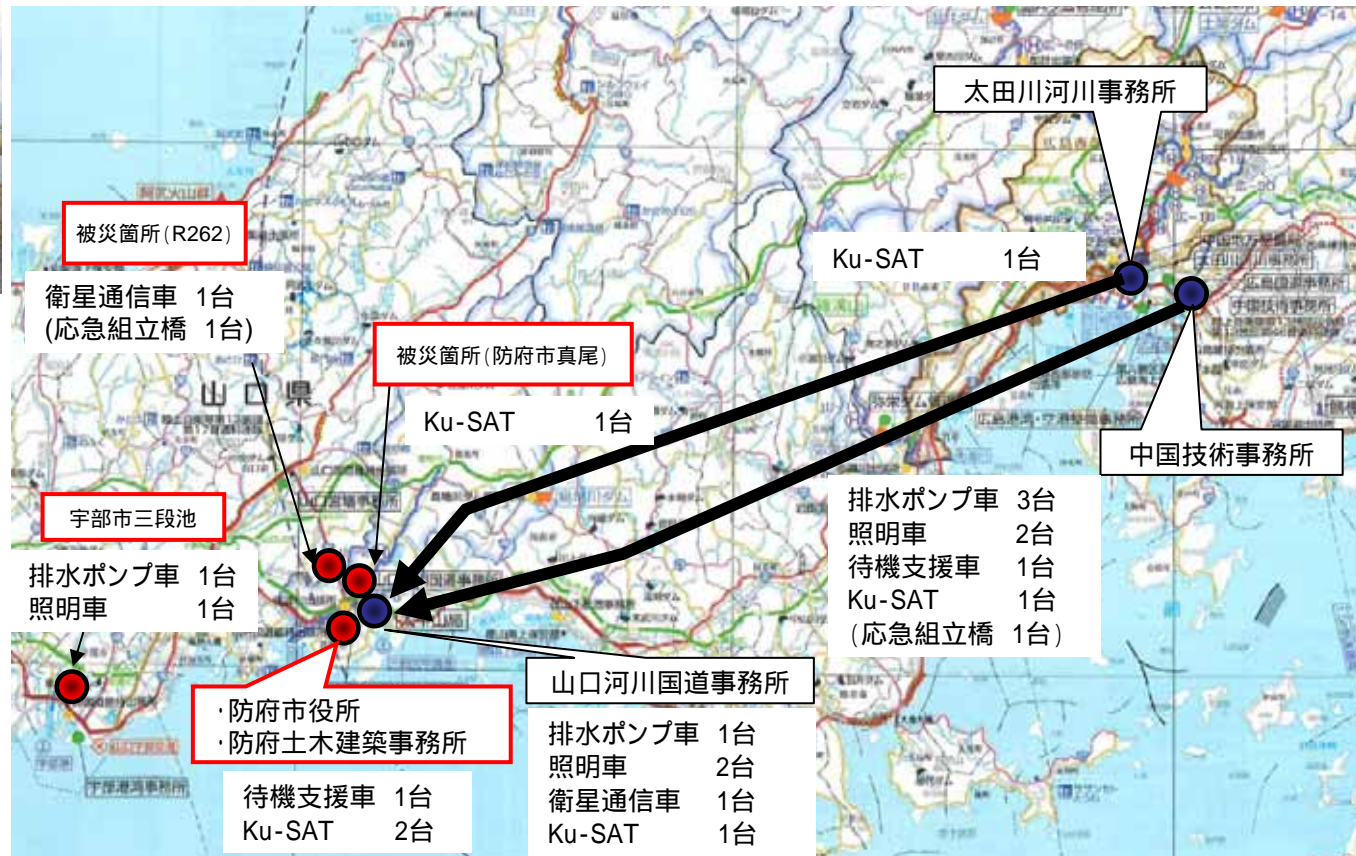
Ku-SAT



排水ポンプ車



照明車



災害対策資機材の派遣概要 (台風第9号、駿河湾を震源とする地震の場合)



台風第9号による岡山河川事務所(中国地整)からの資機材派遣



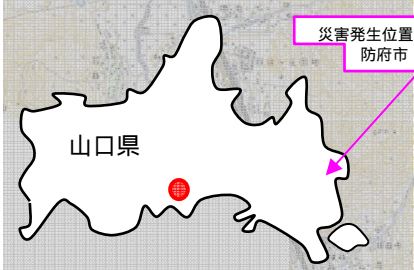
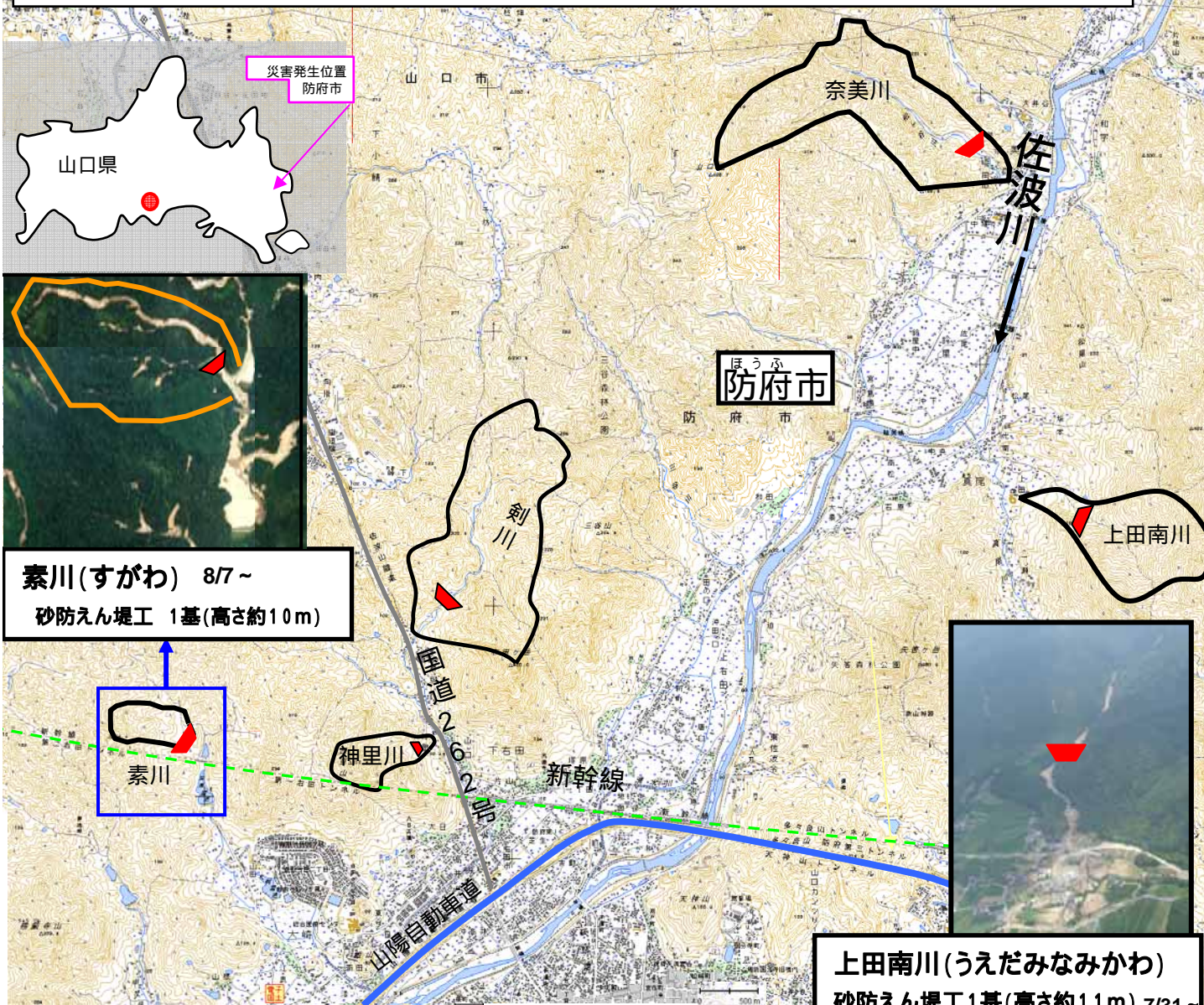
ヘリによる現地状況調査

駿河湾を震源とする地震による浜松河川国道事務所(中部地整)からの資機材派遣



山口県防府市での直轄砂防 災害関連緊急事業の着手について

平成21年7月21日に山口県防府市で発生した土石流災害に対し、山口県知事の要請を受けて直轄砂防災害関連緊急事業として5箇所約16.9億円を実施します。



素川(すがわ) 8/7 ~
砂防えん堤工 1基(高さ約10m)



神里川(かみさとがわ) 7/31 ~
砂防えん堤工 1基(高さ約9m)



剣川(つるぎがわ) 7/31 ~
砂防えん堤工 1基(高さ約9m)



上田南川(うえだみなみかわ)
砂防えん堤工1基(高さ約11m) 7/31 ~



奈美川(なみがわ) 8/7 ~
砂防えん堤工 1基(高さ約9m)